

2025年5月20日(火)、快晴微風の夏日のなか、参加者5名様で10日前の三田会様の散策と同様のルートをとりました。昨年9月より引継がせていただき開催して初めて10名様に満たない散策の会でした。が、一目で確認が出来、とても安心して散策でした。

社会人の時に読んだ本にチーム人数は、5～8名くらいが最適と書かれていましたが、その通りで反省会(稲酔の会)にも参加され、一層の親睦が図られました。



参加者は、左から志賀さん、牧野さん、馬道、関口さん、中村さんの5名さまでした



そして、**花菖蒲は、咲いていました。**

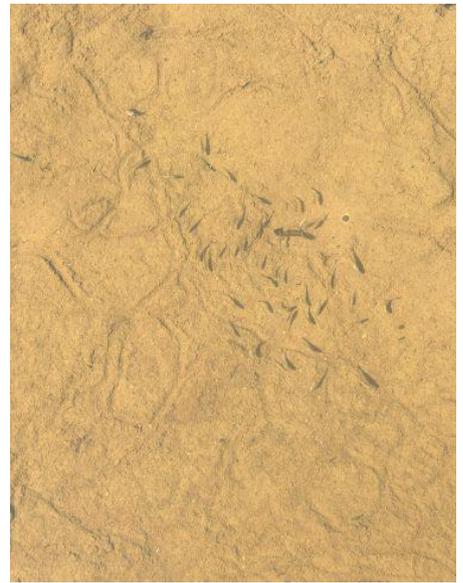
手入れされていた方にお聞きすると一斉には咲かせない、早く咲く品種と遅咲きを混ぜる。おおむね3年で株分けをして植え替えるそうで、早く咲かせることを「**早稲咲き**」と呼ぶ。ワセザキという響きは、早稲田に通じると喜び合いました。(早稲は、稲の収穫が早くできる品種でそれがたくさん植えられていた田が多くあったので早稲田と言う地名なのでしょう)

実は、河辺駅を過ぎ東青梅駅で下車、約600m短縮できました。当日の青梅の最高気温は26.1℃ですが測定箱の中ですの炎天下では30度近い中を歩き、夜のビールは格別でした。熱中症になる方もいっしょらず、これから迎える猛暑に体を慣らせる暑熱順化になったのではないのでしょうか。



←水芭蕉の花の痕  
あの白い部分は葉が  
変化したものでガク  
に近いそうです





メダカの学校は ♪♪





三年に一度の頻度で、株分けし  
苗木を育てている  
畑に植えた苗の中で生育の良く  
ない時は、ココから植え直しを  
して育てているそうです

たいへんなご苦勞があつての  
10日間の菖蒲祭の開催です  
まさに勝負です



←写真右奥の方がおそらく先週  
管理人の方がおっしゃっていた  
プロの方と思います

咲く花の畝によって変えるらし  
くご覧の通り、目の前の畝は  
咲き始めています

この方から早く咲かせることを  
「早稲咲き」と呼んでいるとお  
聞きしました





自販機で飲み物を求められました





追加した「宝泉寺」は、素通りしました  
安全第一に考え歩きました



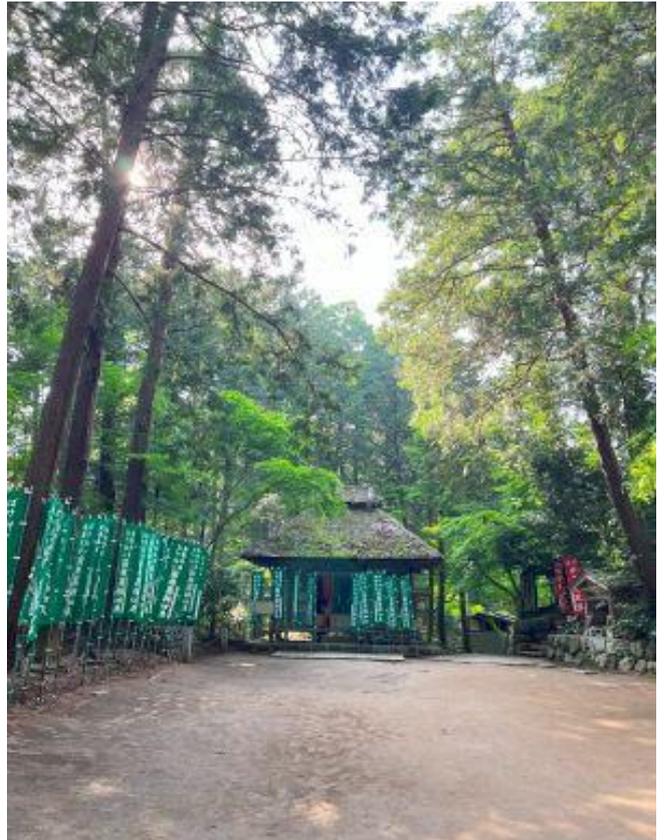
←峠の竹林の中を歩く  
空気も涼しくなり快適な空間で  
した これだけの石積みをして  
作られた街道ですのでとても  
重要な道だったのでしょ





仁王門(山門) 国重要文化財



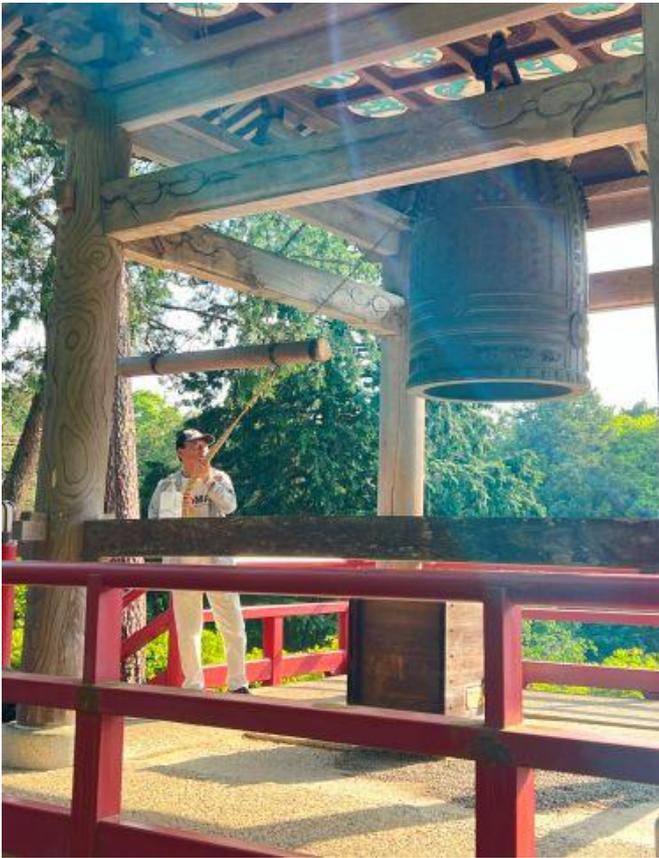


中村さんが和尚さんに「旗の色の違い」をお聞きすると特に意味はなく色を変えたとのことでした



本堂(観音堂) 国重要文化財の本堂(観音堂)





↑関口さんが私をお撮りいただきました 嬉しくなり二枚とも啓上させていただきます



立てばシャクヤク(左) 座れば牡丹(右) 歩く姿は百合の花



←中村さんはこんな可憐な花が好きだそうです

→無事、予定通りに河辺駅に戻りました





**【俳句】** \*今回は、久しぶりに志賀さんから俳句をいただき、格が上がりました。

志  
賀  
さ  
ん

株分けの畝青々と花菖蒲

観音像見下ろす谷の若葉かな

観音詣で別れ惜しむか百千鳥

馬  
道

三年(さねん)ごと株分け手掛け花菖蒲

早稲咲(わせさ)きのしらべ嬉しや花菖蒲

夏の汗峠の竹林そよそよと

## 【編集後記】

参加者は、5名様と昨年9月より引継がせていただいた中で初の二けたを切った散策の会でした。が、少人数が、こんなにも楽だと実感いたしました。一目で人数確認を終え散策中や反省会(稲酔の会)の会話では、いつもの方々なのにえ！と思えるような深いお話があり、これはこれで良かった、と思っています。

何よりも、三田会様と同じ工程を歩かせていただいた時のお花がたった10日ほどでこんなにも違うのかということに驚きました。

小島さんもおっしゃっていましたが、お花相手の散策は、本当に苦勞し気を揉む。私もそれを実感しました。

昨今、**老化**の番組が多いですが、①**ゆるやかなストレス**(無理のないストレス) ②**栄養バランスのとれた食事**③**ゆるやかな運動**(ジョギングなどは負荷がかかり過ぎ)そして④**脳に刺激を与えること**(普段お話ししない方とおしゃべりすること)などなどです。総合的に考えますと「散策の会」は、老化防止に持って来いと感じるようになりました。

どうぞ、これからも**ゆっくりのんびりと歩きましょう！**

今後とも、よろしく願い致します。

馬道 哲

\*誠に恐縮ではございますが・・・

### 【佐渡 日本花の百名山 ドンデン山報告】



↑空木：スイーツの香り  
ドンデン山と奥に金北山



↑コイワカガミ



二輪草



シナネアオイ



山頂小屋にて(不要な写真)



↑久留米躑躅